

トヨタ純正

GR革調シートカバー

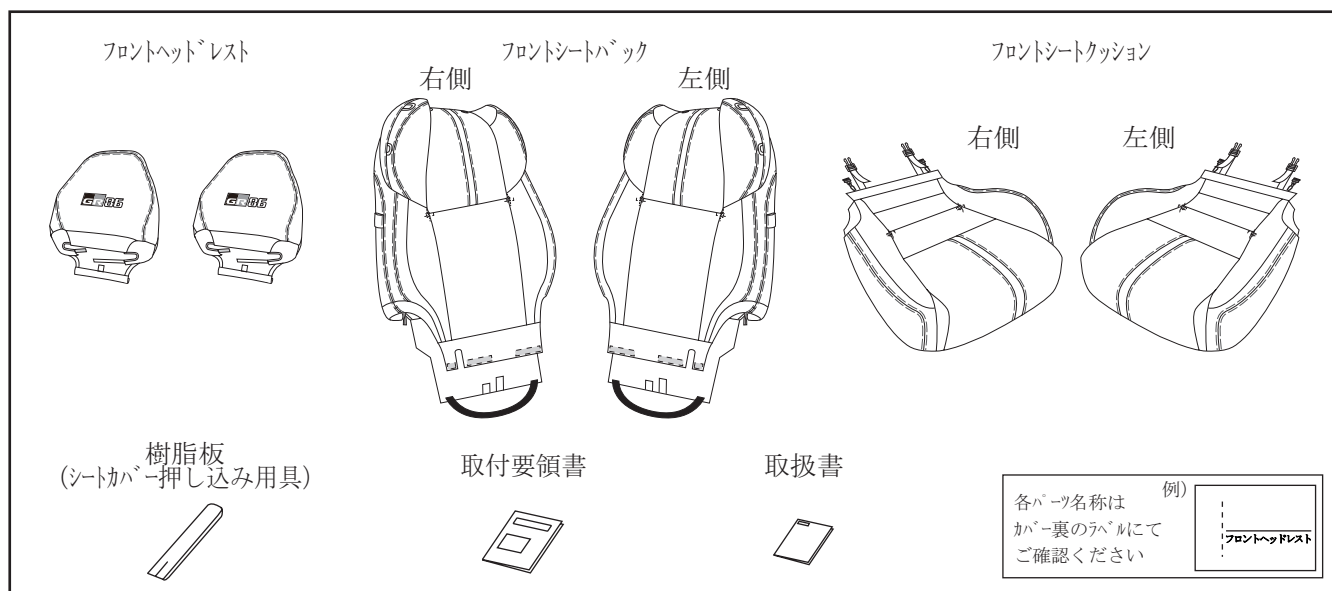
取付要領書

このたびは、トヨタ純正GR革調シートカバーをお買いあげいただきありがとうございます。
本書は、GR 86にGR革調シートカバーを取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。
別紙の「取扱書」と付属の「樹脂板」は、必ずお客様にお渡しください。

適用車種

適用車種	年式
GR 86	2021年10月以降

構成部品



取り付けに必要な工具等

- ・保護メガネ ・手袋等 ・保護シート
- ・プラスドライバー ・作業灯

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

警告・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあり、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

注意・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。

アドバイス・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

警告

1. フロントシートバックには、全車標準装備にてSRSサイドエアバッグが装着されているため、GR革調シートカバーを正しく取り付けないと衝突したときなどにSRSサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。

⚠ 注意

1. フロントシートバック用のカバーはSRSサイドエアバッグ対応用の特殊縫製系を使用しています。(SRSサイドエアバッグ展開部) 特殊縫製系が切れない様な装着をお願い致します。
2. GR革調シートカバーの取り付け時にGR革調シートカバーの付属等が可動部分(シートスライド、リクライニング機構等)に掛からないように注意してください。
3. ガーニッシュやボード等で手を挟まないよう、取り付けを行ってください。
4. GR革調シートカバーをつけたり、はずしたりするときは、シートの下に手をいれると、シートレールやシートフレーム(シートの土台部分)などに当たり、ケガをするおそれがありますので、手袋等を着用して十分に注意して行ってください。
5. 作業を開始する前に必ず保護メガネを着用してください。ゴムの跳ね返りにより、受傷のおそれがあります。
6. 取り外した部品は傷付き防止の為、保護シートの上で作業を行ってください。



アドバイス

1. フィット性を重視している為に多少力を入れて装着していただく必要があります。
2. シートとガーニッシュの間など、手の入りにくい場所へカバーを押し込む際には、付属の樹脂板を使用してください。
3. GR革調シートカバーの各パーツには、パーツラベルが付いています。取付け部位を間違えないように注意して取り付けてください。
4. 以降は右側シートの作業要領を示しますが、特に記載のない限り左側シートも同様に作業を行ってください。
5. 車両シート形状に合わせてGR革調シートカバーを被せてください。

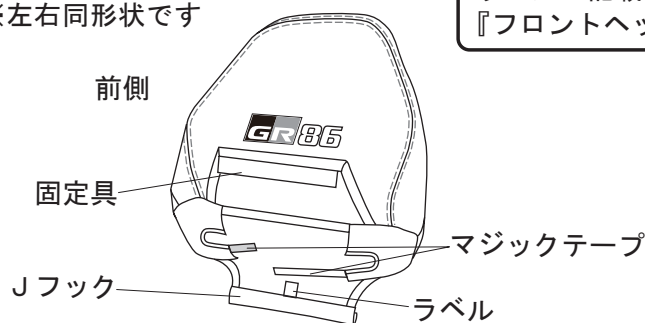
取り付け要領

【フロントシートの取り付け】

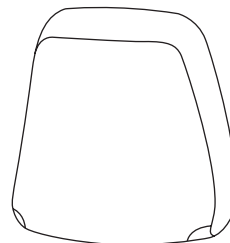
1. フロントヘッドレストカバーの取り付け

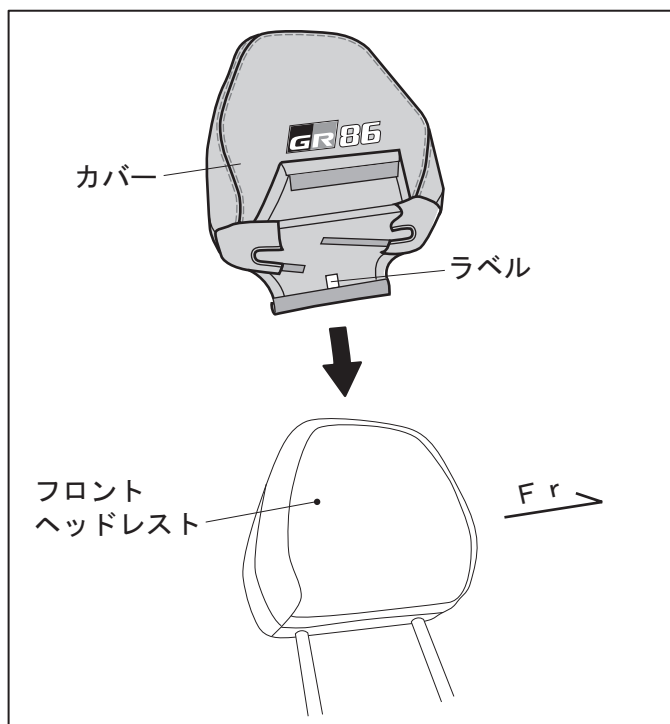
【形状図】

※左右同形状です



後側





・左右同じ要領にて取り付けてください。

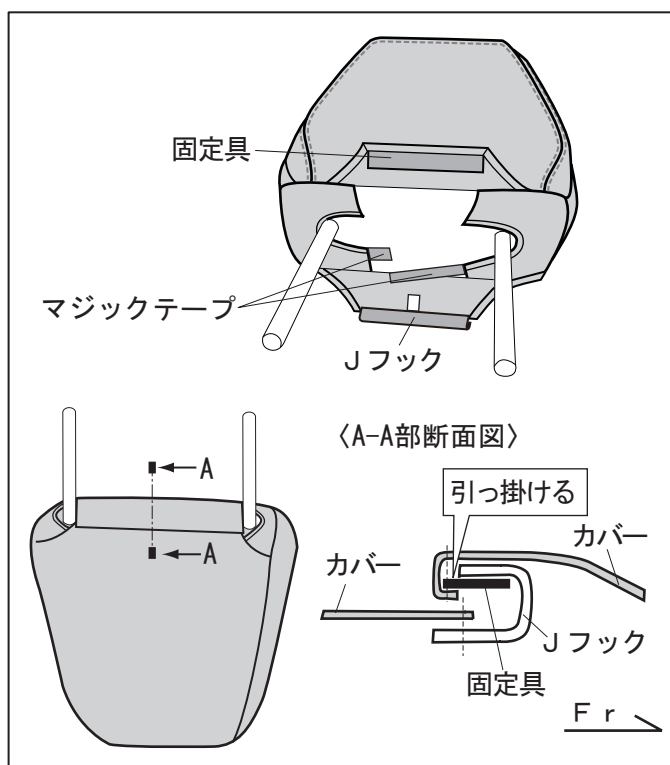
①フロントシートバックを後方へ倒す。

アドバイス

・フロントシートバックを後方へ倒さないとフロントヘッドレストが取り外せません。

②フロントヘッドレストを取り外す。

③ラベルを確認し、カバーをフロントヘッドレストの形状に合わせて被せる。



④マジックテープ(2ヶ所)を合わせる。

⑤固定具をJフックに引っ掛ける。

⚠ 注意

・フロントシートバックにカバーを取り付けた後、フロントヘッドレストを元に戻してください。

2. フロントシートクッションカバーの取り付け

【形状図】

ラベルの記載

右側席：『シートクッション ドライバー』

左側席：『シートクッション アシスタント』

右側

表側

樹脂ストッパー

裏側

マジック
テープ

ラベル

バックル

ひも

ひも輪

バックル

ひも

クリップ

左側

表側

樹脂ストッパー

裏側

ひも

バックル

ひも

マジック
テープ

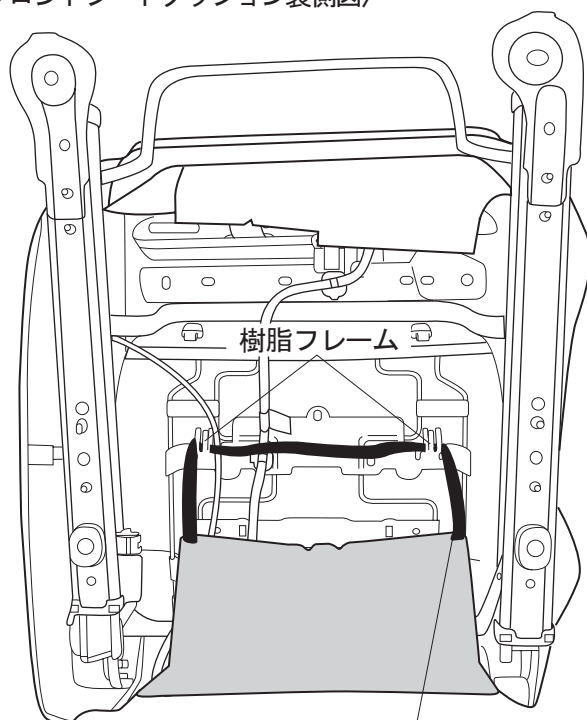
ラベル

ひも

クリップ

バックル

〈フロントシートクッション裏側図〉



- ・左図は右側シートの説明ですが、左側シートも同じ要領にて取り付けてください。

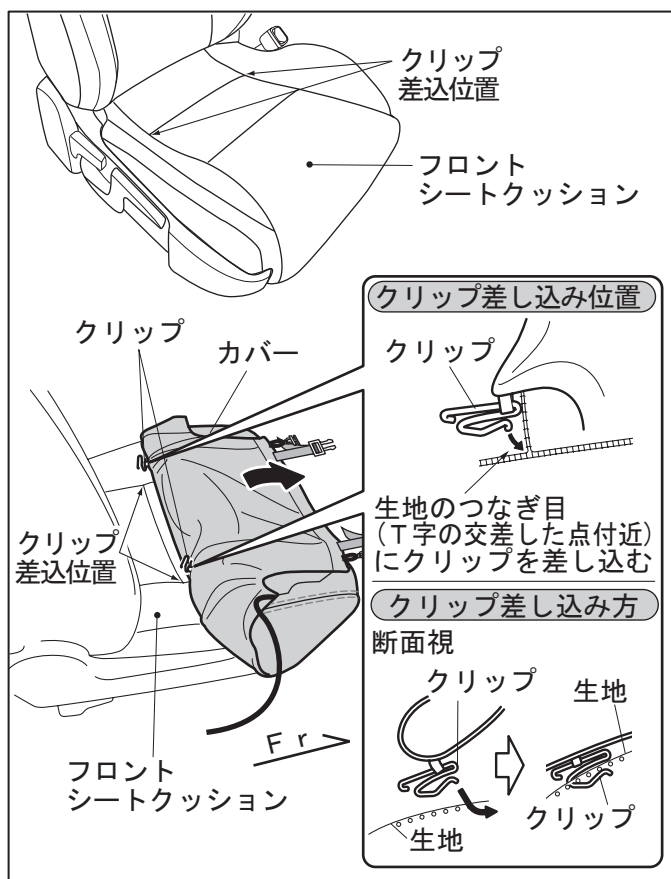
⚠ 注意

- ・左図は分かり易いようにシートを外した状態を表記しています。シートを外して付けないようにしてください。

👉 アドバイス

- ・フロントシートクッション裏側の作業は、作業灯を使用すると作業し易くなります。

- ①フロントシートバックとフロントシートクッションにカバーを取り付ける前に、アンダーカバーのゴム輪をフロントシートクッション裏側の樹脂フレームから外す。
- ②シートリフターにてフロントシートクッションを一番上まで上げる。(右側シートのみ)

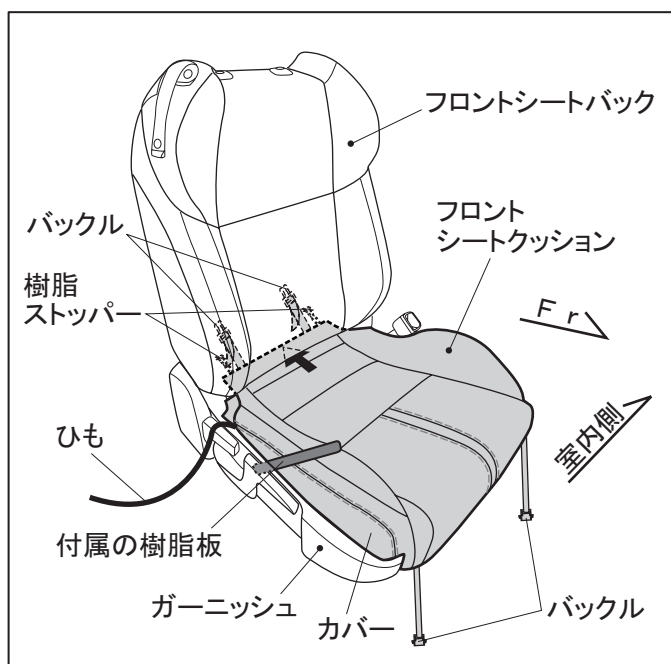


③ラベルを確認し、カバーをフロントシートクッションに仮で被せ、カバー裏側のクリップが見える位置までめくる。

④カバー裏側のクリップ(2ヶ所)を、フロントシートクッション生地をつなぎ目(T字の交差した点付近)に差し込む。

⚠ 注意

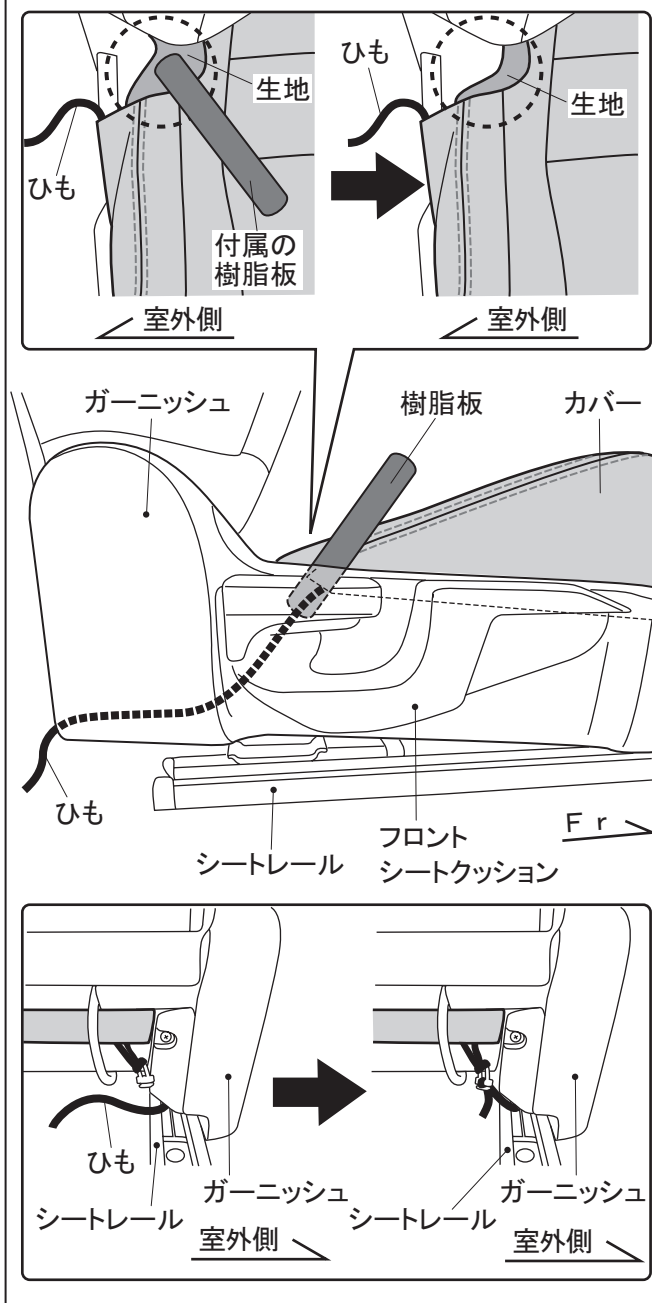
- ・クリップは、カバーのフィッティング性向上の為、必ず図に従い、固定してください。
- ・クリップをシート生地をつなぎ目に差し込む際は無理に生地をつなぎ目に押し込まないでください。また、クリップでシート生地を傷めないよう注意してください。



⑤フロントシートバックとフロントシートクッションの間からカバーとバックル(2ヶ所)と樹脂ストッパー(2ヶ所)を後ろへ引き出す。

⑥付属の樹脂板を使用し、ガーニッシュへ生地を押し込む。

〈フロントシートクッション室外側図〉

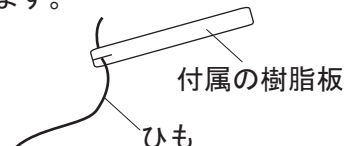


⑦付属の樹脂板を使用し、室外側後方の生地をフロントシートクッションとガーニッシュの間に押し込む。

⑧付属の樹脂板を使用し、室外側後方のひも（1ヶ所）をフロントシートクッションとガーニッシュの間に通し、ひもを後側へ引き出す。

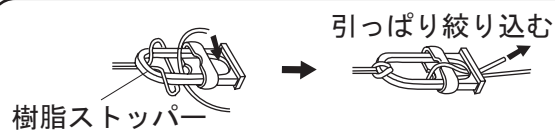
アドバイス

- ・ひもは、付属の樹脂板のスリット部へ挟んだ後、シートクッション裏側へ引き込むと作業し易くなります。

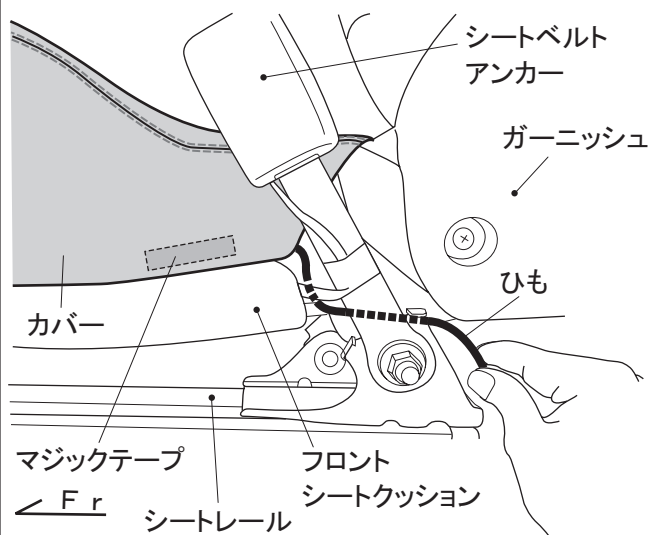


⑨室外側のひも（1ヶ所）をフロントシートクッション下にまわした後、樹脂ストッパー（1ヶ所）に通し、絞り込み結ぶ。

樹脂ストッパーの使い方



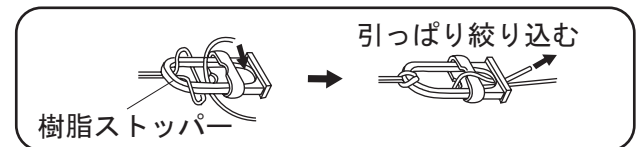
〈フロントシートクッション右側 室内側図〉



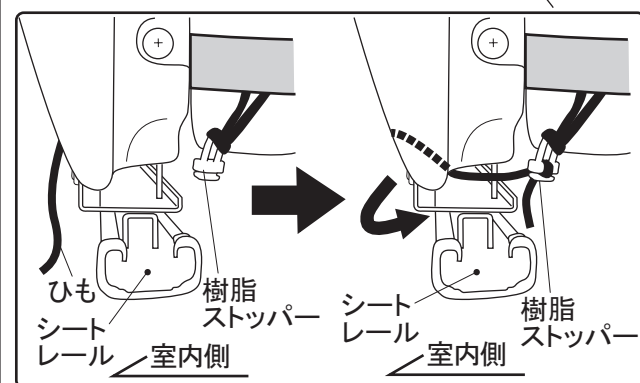
⑩室内側のひも(1ヶ所)をガーニッシュの下に通して後側に引き出す。

⑪室内側のひも(1ヶ所)を樹脂ストッパー(1ヶ所)に通し、絞り込み結ぶ。

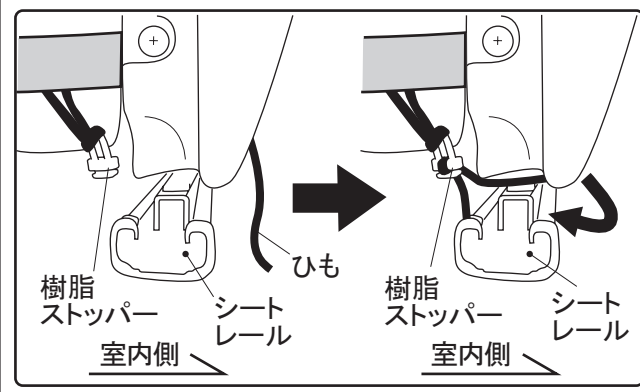
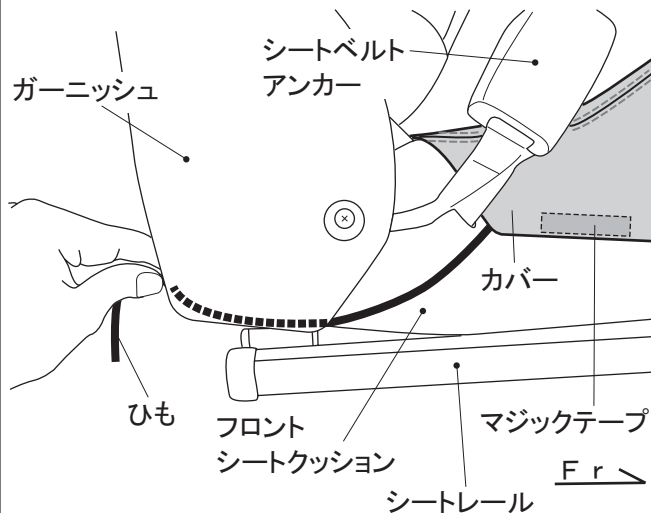
樹脂ストッパーの使い方



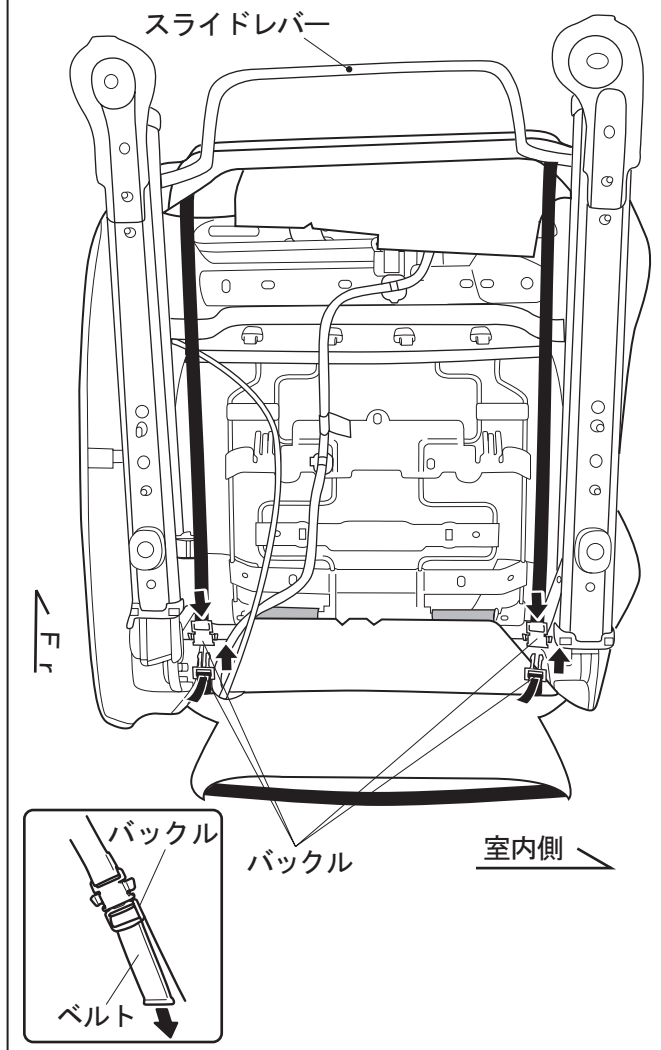
⑫マジックテープ(1ヶ所)を車両側に貼り付ける。



〈フロントシートクッション左側 室内側図〉



〈フロントシートクッション裏側図〉



⑬前側のバックル(2ヶ所)をフロントシートクッション下に押し込む。

⑭前側のバックル(2ヶ所)と後側のバックル(2ヶ所)を嵌合し、ベルトを引いて締め付ける。

⚠ 注意

- ・バックルはスライドレバーの上を通し、ベルトでスライドレバーを押さえ込まないよう十分注意して取り付けてください。



アドバイス

- ・シートを前後にスライドさせて作業すると取り付けしやすくなります。



アドバイス

- ・ベルトでエアバッグの配線を押さえ込まないよう注意してください。

3. フロントシートバックカバーの取り付け

【形状図】

ラベルの記載

右側席：『フロントシート ドライバー』

左側席：『フロントシート アシスタント』

右側

前側

クリップ(裏面)

後側

左側

前側

クリップ(裏面)

後側

SRS
AIRBAG

エアバッグラベル
必ずこのラベルが
車両外側になる
よう装着して
ください。

マジックテープ

ラベル

ゴム輪

ファスナー

SRS
AIRBAG

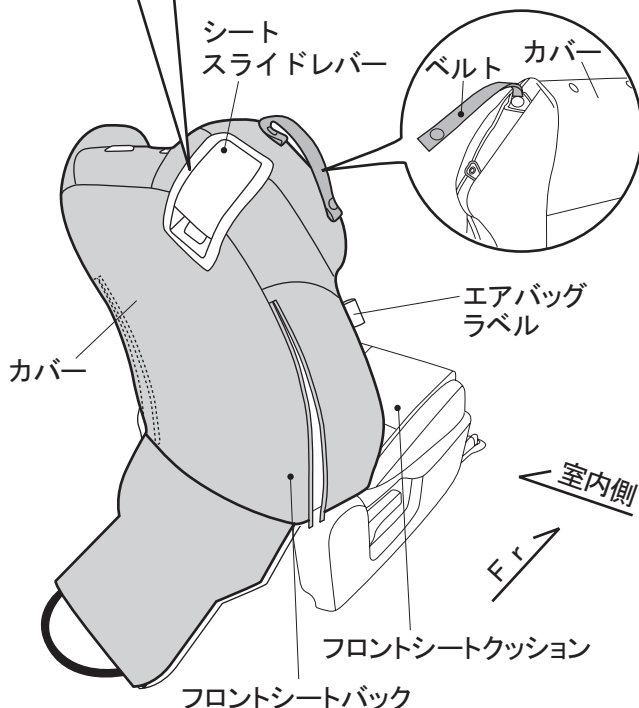
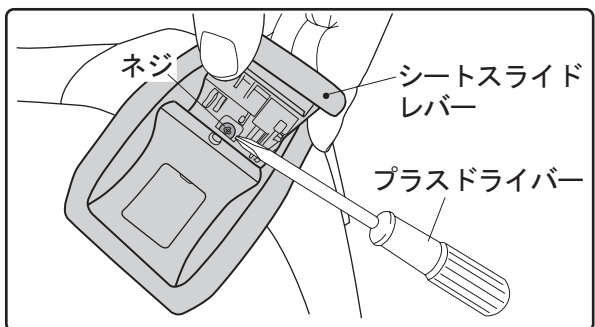
エアバッグラベル
必ずこのラベルが
車両外側になる
よう装着して
ください。

マジックテープ

ラベル

ファスナー

ゴム輪



・左図は右側シートの説明ですが、左側シートも同じ要領にて取り付けてください。

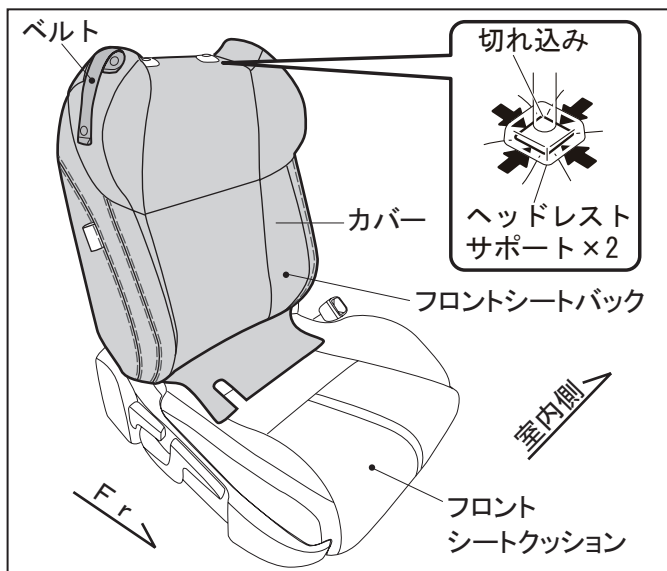
①左図を参考にシートスライドレバーを上げた状態で、プラスドライバーを使用し、ネジ(1ヶ所)を外す。

②車両シートの肩口にあるベルト(1ヶ所)を外す。

③ラベルを確認し、エアバッグラベルが室外側になるように、ベルトを孔から引き出した後、カバーをフロントシートバックに仮で被せる。

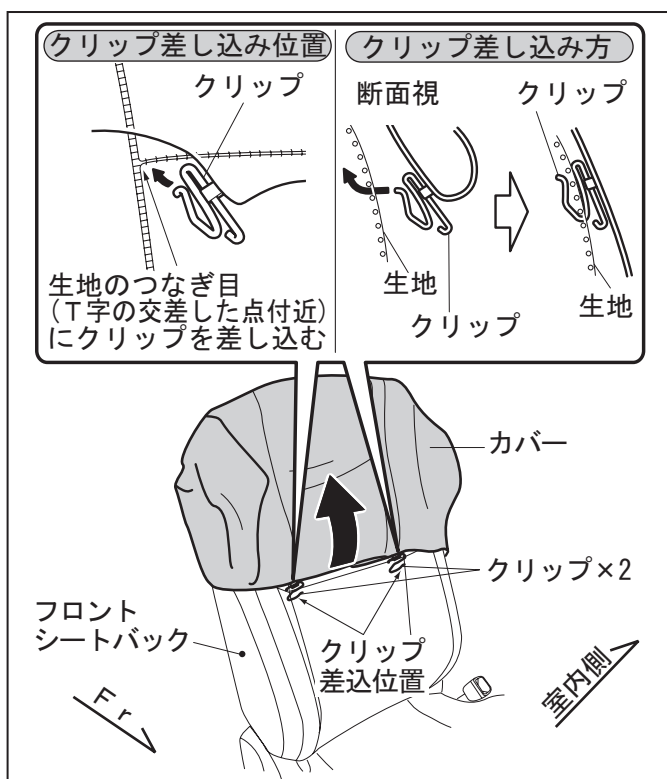
⚠ 注意

- ・フロントシートバック用のカバーはSRSサイドエアバッグ対応用の特殊縫製系を使用しています。
- ・マチ部のエアバッグ展開対応縫製部は、縫製系が切れ易くなっています。無理な力を加えて装着すると縫製系が切れる場合があります。



④ヘッドレストサポート(2ヶ所)の下にカバーを押し込む。

⑤②で外したベルト(1ヶ所)をとめる。



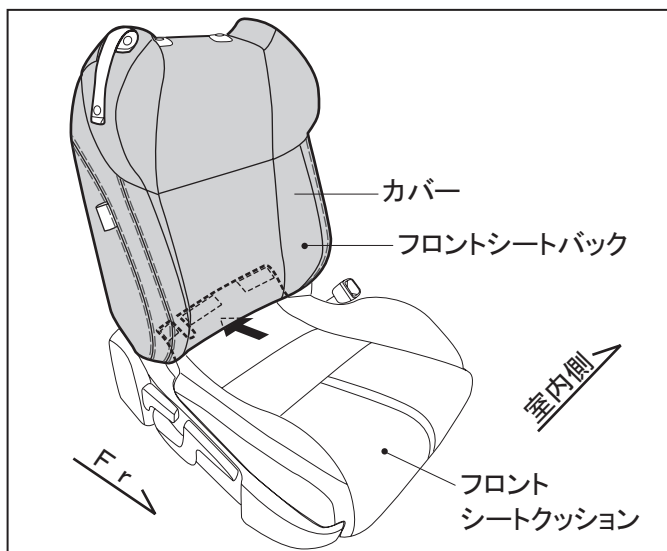
⑥カバー下端を、カバー裏側のクリップが見える位置までめくる。

⑦カバー裏側のクリップ(2ヶ所)を、フロントシートバック生地をつなぎ目(T字の交差した点付近)に差し込む。

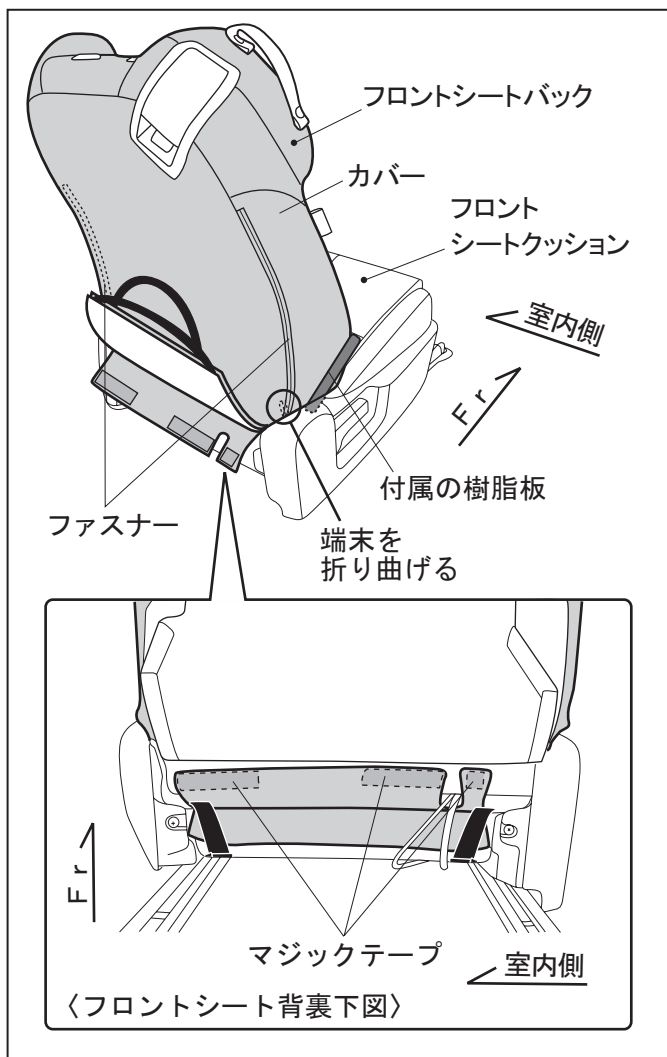
⚠ 注意

- ・クリップは、カバーのフィッティング性向上の為、必ず図に従い、固定してください。
- ・クリップをシート生地をつなぎ目に差し込む際は無理に生地をつなぎ目に押し込まないでください。また、クリップでシート生地を傷めないよう注意してください。

⑧シート形状に合わせて、カバーを全体に少しずつ下に被せていく。



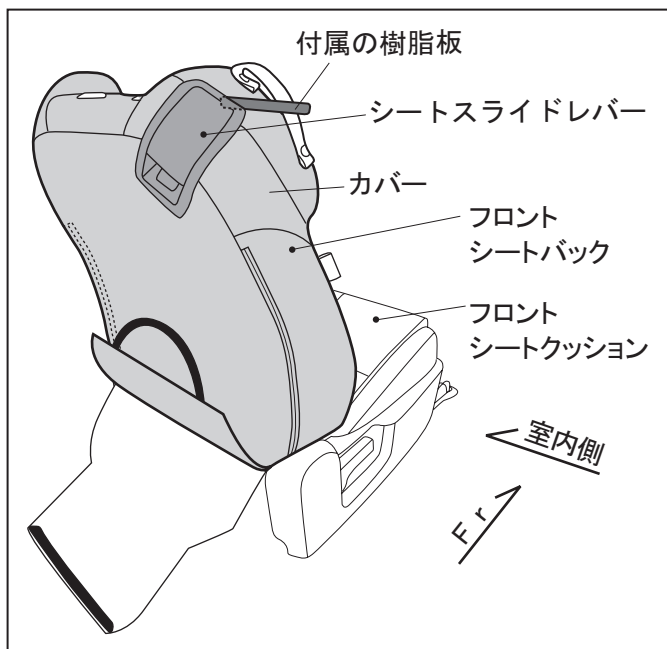
⑨フロントシートバックとフロントシートクッションの間にカバーを押し込み、後ろへ引き出す。



⑩室内側と室外側のファスナー(2ヶ所)を閉め、
端末をカバー内側に折り曲げる。

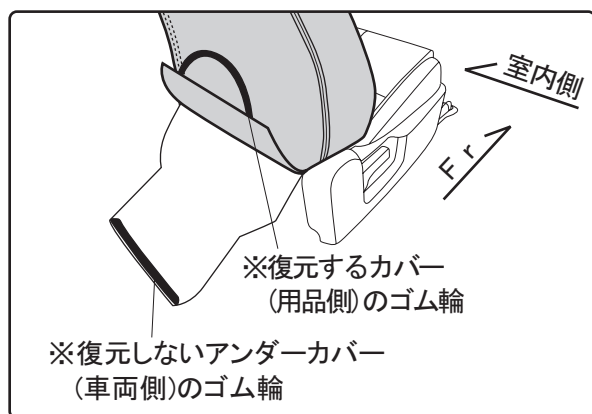
⑪付属の樹脂板を使用し、室内側と室外側のカバー
端末を内側に押し込む。

⑫マジックテープ(3ヶ所)をフロントシートバック
裏側にとめる。

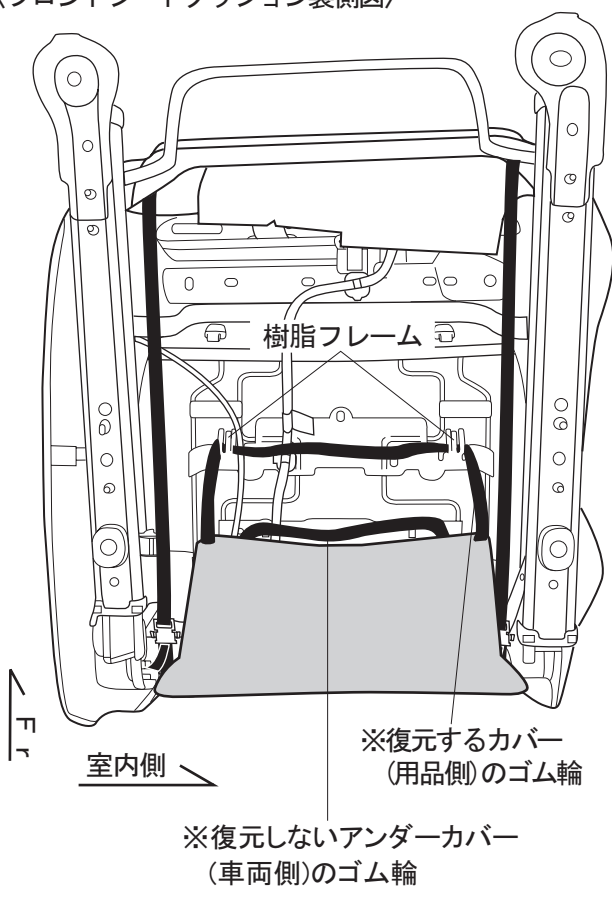


⑬付属の樹脂板を使用し、シートスライドレバー
周辺の端末を内側に押し込む。

⑭①で外したネジ(1ヶ所)を締める。



〈フロントシートクッション裏側図〉



⑮ゴム輪(1ヶ所)をシートクッション裏側にある樹脂フレームにかける。

⚠ 注意

- ・アンダーカバー(車両側)のゴム輪は、復元しないでください。その際にアンダーカバー(車両側)のゴム輪が垂れ下がらないように、カバーの内側に折り込んでください。

⑯フロントヘッドレストを復元する。

取り付け完了後の確認

1. GR革調シートカバーの付属等が可動部分(シートスライド、リクライニング機構等)に掛かっていないか確認してください。
2. 車両シートを可動させ車両機能に異常がないか確認してください。